

# 内科学 B

責任者名：米原 啓之

学期：前期

対象学年：6年

授業形式等：講義

## ◆担当教員

米原 啓之(口腔外科学Ⅱ 教授)

中村 英樹(隣接医学 兼任講師)

小川 克彦(隣接医学 兼任講師)

辻野 一郎(隣接医学 兼任講師)

丸山 高史(隣接医学 兼任講師)

石原 正樹(隣接医学 兼任講師)

藤城 緑(隣接医学 兼任講師)

渡邊 幸信(隣接医学 兼任講師)

岡田 明子(口腔内科学 教授)

篠塚 啓二(口腔外科学Ⅰ 専任講師)

米永 一理(口腔外科学Ⅱ 兼任講師)

## ◆一般目標 (GIO)

歯科診療をする上で、歯科学知識のみでは歯科診療が行えない場合がある。特に、歯科診療が全身に及ぼす影響、また全身疾患の一部として歯科領域における種々の徴候など、全身的な医学知識が必要となる。本科目においては、歯科医にとって必要な内科的知識を学び、理解する。

## ◆到達目標 (SBOs)

歯科診療を行うために必要な内科的な知識を身につけ歯科診療を行うことができる。

## ◆評価方法

第1回～第6回終了後、平常試験を行う。定期試験は、第7回以降の内容から出題し、平常試験40%、定期試験60%により評価する。

## ◆オフィス・アワー

担当教員	対応時間・場所など	メールアドレス・連絡先	備考
米原 啓之	月曜日～金曜日 17:00～18:00 口腔外科学第Ⅱ講座教授室	yonehara.yoshiyuki@nihon-u.ac.jp	

## ◆授業の方法

授業は教科書、PC、黒板を用いて行う。平常試験後にはフィードバックを行う。

## ◆教材 (教科書、参考図書、プリント等)

種別	図書名	著者名	出版社名	発行年
----	-----	-----	------	-----

教科書	隣接医学Ⅰ（PDF ファイル配付）	日本大学歯学部編	日本大学歯学部	令和5年
参考書	指定しない。			

#### ◆DP・CP

コンピテンス4：歯科医学および関連領域の知識

コンピテンス：4-1, 4-2, 4-3, 4-4, 4-7, 4-8

対応するディプロマ・ポリシー：DP4

コンピテンス5：医療の実践

コンピテンス：5-2, 5-4, 5-7, 5-9, 5-10

対応するディプロマ・ポリシー：DP5

コンピテンス6：コミュニケーション

コンピテンス：6-1, 6-2, 6-3, 6-4

対応するディプロマ・ポリシー：DP6

コンピテンス7：地域社会への貢献

コンピテンス：7-1, 7-2, 7-3

対応するディプロマ・ポリシー：DP7

#### ◆準備学習(予習・復習)

事前に教科書を読んで、授業内容の目的を理解しておくこと。

#### ◆準備学習時間

各々授業時間相当を充てて予習と復習を行うこと。

#### ◆全学年を通しての関連教科

隣接医学Ⅱ, Ⅲ

口腔外科手術時の患者管理

口腔診断学・有病者歯科学

#### ◆予定表

回	クラス	月日	時間	学習項目	学修到達目標	担当	コアカリキュラム
1		5.10	7	1. 消化器疾患1 肝疾患と画像診断・治療	・肝疾患と画像診断の方法・および治療について学び説明できる	渡邊 幸信	E-6 医師と連携するために必要な医学的知識
2		5.10	8	2. 消化器疾患2	・胆道・膵疾患と画像診断について	渡邊 幸信	E-6 医師と連

				胆道・膝疾患と画像診断	学び説明できる。		携するために必要な医学的知識
3		5.17	7	3. 基準検査法と読み方 胸部単純写真とコンピュータ断層撮影 (CT)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単純写真と CT の撮影原理を理解し、その適応を説明できる。</li> <li>・胸部の X 線解剖学の基本とレントゲンサインを理解し、読影することができる。</li> </ul>	辻野 一郎	E-6 医師と連携するために必要な医学的知識
4		5.17	8	4. 呼吸器疾患 呼吸機能と呼吸器疾患の症候 呼吸器疾患及び結核 呼吸器疾患と歯科診療	<ul style="list-style-type: none"> <li>・呼吸機能と血液ガスの理解に必要な基本的事項を説明できる。</li> <li>・肺気量分画を理解し、呼吸障害を呈する病態を説明できる。</li> <li>・血液ガスの正常値とその異常をきたす原因を説明できる。</li> <li>・呼吸器の構造と機能を理解し、その症候の概要を説明できる。</li> <li>・歯科診療と関係のある呼吸器疾患の診断・治療の概要を説明できる。</li> </ul>	辻野 一郎	E-6 医師と連携するために必要な医学的知識
5		5.24	7	5. 代謝性疾患 1 糖尿病の症候・診断・治療	<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病の定義、診断基準、成因分類を学び説明できる。</li> <li>・糖尿病の病態生理の概要を学び説明できる。</li> <li>・糖尿病の症候、治療法の概要を学び説明できる。</li> </ul>	藤城 緑	E-6 医師と連携するために必要な医学的知識
6		5.24	8	6. 代謝性疾患 2 糖尿病の合併症と歯科診療 (リスクと対処)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病の合併症 (網膜症、腎症、神経障害、動脈硬化症など) の症候、診断、治療の概要を学び説明できる。</li> <li>・糖尿病およびその合併症を有する患者に対する歯科診療上の留意点の概要を学び説明できる。</li> </ul>	藤城 緑	E-6 医師と連携するために必要な医学的知識
7		5.31	7	7. 神経内科疾患・脳血管障害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脳血管障害の種類を説明できる。</li> <li>・脳血管障害の発症機序を説明できる。</li> </ul>	小川 克彦	E-6 医師と連携するために必要な医学的

					<ul style="list-style-type: none"> <li>・抗血栓療法の種類と作用機序について説明できる。</li> <li>・脳血管障害の歯科治療時の留意点を説明できる。</li> </ul>		知識
		5.31	8	平常試験		米原 啓之	
8		6.7	7	8. 膠原病1 リウマチ, SLE, 強皮症, 皮膚筋 炎, Sjögren syndrome などの病 態生理, 診断	<ul style="list-style-type: none"> <li>・膠原病の概念を説明できる。</li> <li>・代表的な膠原病を説明できる。</li> <li>・膠原病の症候を説明できる。</li> </ul>	中村 英樹	E-6 医師と連携するために必要な医学的知識
9		6.7	8	9. 膠原病2 リウマチ, SLE, 強皮症, 皮膚筋 炎, Sjögren syndrome などの治 療	<ul style="list-style-type: none"> <li>・膠原病治療の概略を説明できる</li> </ul>	中村 英樹	E-6 医師と連携するために必要な医学的知識
10		6.14	8	10. 内科疾患と 歯科診療1 1)脳血管疾患	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯科診療時に遭遇する脳血管疾患について説明できる。</li> <li>・脳血管疾患患者の歯科診療における注意点を説明できる。</li> <li>・抗凝固療法患者の歯科診療時の対応法について説明できる。</li> </ul>	岡田 明子	E-6 医師と連携するために必要な医学的知識
11		6.21	7	11. 内科疾患と 歯科診療2 2)循環器疾患	<ul style="list-style-type: none"> <li>・循環器患者の歯科診療時の注意点を説明できる。</li> <li>・細菌性心内膜炎に歯科診療が与える影響について説明できる。</li> <li>・深部静脈血栓症の病態について説明できる。</li> <li>・深部静脈血栓症の予防処置および発症時の対応について説明できる。</li> </ul>	米永 一理 米原 啓之	E-6 医師と連携するために必要な医学的知識
12		6.21	8	12. 内科疾患と	<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病患者の歯科診療時の注意点</li> </ul>	篠塚 啓二	E-6 医師と連

				歯科診療 4 4)糖尿病 5)AIDS	を説明できる。 ・糖尿病合併症について説明できる。 ・AIDS の病態について説明できる。 ・AIDS 患者の歯科診療時の注意点を説明できる。		携するために必要な医学的知識
13		6.22	5	1 3. 感染性疾患	・微生物と感染症の概念を説明できる。 ・院内感染対策を説明できる。 ・抗菌薬の種類と特徴を説明できる。 ・代表的な感染症を説明できる。	石原 正樹	E-6 医師と連携するために必要な医学的知識
14		6.28	7	1 4. 内科疾患と 歯科診療 3 3)呼吸器疾患	・慢性呼吸器疾患の種類と臨床症状を説明できる。 ・誤嚥性肺炎について症状と治療法を説明できる。 ・呼吸不全について病態を説明できる。 ・呼吸器疾患患者歯科治療時の体位, 薬剤, 歯科材料について配慮することができる。 ・歯科治療時に生じうる合併症について説明できる。	岡田 明子	E-6 医師と連携するために必要な医学的知識
15		6.28	8	1 5. 内分泌疾患 甲状腺, 副甲状腺 疾患と歯科診療	・甲状腺, 副甲状腺疾患の症候・治療法の概要を学び, 歯科診療に役立てることができる。	丸山 高史	E-6 医師と連携するために必要な医学的知識

